

保護者・職員用

穴水高校ニュース

Anamizu highschool News



由比ヶ丘の地に建つ

穴水高校の校舎

穴水高校の

目指す方向

自己実現力

人間関係力

地域貢献力

学校教育力

穴水高校にどんなイメージを持っていますか

穴水高校は、創立 77 年の伝統があり、8 千人を超える卒業生が地元穴水町をはじめ全国各地、さまざまな分野で活躍しています。由比ヶ丘は国立短期大学校や陸上競技場、宿泊施設やコンサートホールのあるコミュニティセンターが並ぶ文化スポーツの地です。

今年度の全校生徒は 98 名です。1 年生 29 名、2 年生 35 名、3 年生 34 名が在籍しています。少人数の良さを生かし、少人数であることを強みとして、生徒一人一人が学習に、部活動にと目標を定め充実した学校生活を送っています。

本校は普通科の中に普通コースとキャリアコースが設置されています。また進路希望別に国公立大学を目指す類型や私立大学、公務員を目指す類型、文系と理系のコース、選択教科などが設定され、自分に合った学びを選択することができます。生徒の強みや弱点を個々に分析し、個別指導を重ねることで、高みを目指す進路希望が実現できます。

令和 4 年度 進路実績

穴水高校の進路実績を知っていますか

【国公立大学】 5 校

富山大学 北見工業大学 都留文科大学 公立鳥取環境大学 釧路公立大学

【私立大学】 11 校

金沢学院大学(2) 金沢星稜大学(2) 北陸大学(6) 福井工業大学(1) 新潟医療福祉大学(1)
東洋大学(1) 文教大学(1) 城西大学(1) 中京大学(1) 神戸女学院大学(1)
北海道情報大学通信部(1)

【短期大学・専門学校】 6 校

石川職業能力開発短期大学校 (1) 金沢医療センター附属金沢看護専門学校(1)
七尾看護専門学校(1) 金沢情報 IT クリエイター専門学校(2) 七尾産業技術専門学校(1)
NSC 名古屋情報メディア専門学校(1)

【公務員】 3 件

国家公務員一般職(3) 石川県小中学校事務職員(1) 穴水町事務職(2)

【民間就職】 3 件

(株)穴水村田製作所(1) 田嶋弘幸厩舎(1) (株)浪花組(1)

令和 4 年度の進路実現のとりくみ

穴水高校では毎年安定した進路実績をあげています。

国公立大学 5 校に合格しました。2023 年度大学入学共通テストは、前年度と比較すると、平均点が大きくアップした教科もあり、全体としては易化しましたが、得点調整が行われるなど、まだまだ各教科・科目の難易度が安定せず、先行きの見えにくい苦しい状況でした。そんな中、生徒は互いに励ましあい、第一志望を目指してがんばり続けました。大学合格だけでなく、最後まであきらめない気持ちや、支えてくれた周囲の人々に対する感謝の気持ちなど、入試を通じて大きく成長することができました。

コロナ禍の影響からか、大学・短大・専門学校進学は希望者には自己の生き方について深く考える生徒が多く見られ、医療系、技術系、IT 系に進んだ生徒が見られました。自分が地域に何ができるか、地域の中で自分がどう生きていくかを考え抜いた上での進路選択だったと思います。

公務員や民間就職に進んだ生徒もよく頑張りました。コロナ禍による不況の影響が強く、求人状況も厳しいものでした。全国的に有効求人数は低下し、特に地方においては望んだ職種を探すことが難しい状況でした。生徒は最後まで粘り続け、内定を手にすることができました。今後は、地域の即戦力として、地域に活力をもたらしてくれる存在となることと思います。

新しい先生方をお迎えしました

今年度4月に石川県立穴水高等学校長を拝命しました。

20年ぶりに本校へ戻り、生徒98名、教職員38名の「チーム穴高」

メンバーの一員として、毎日充実した学校生活を送っています。

校長 島崎 康一

今年度、新しく本校に赴任した教職員を紹介します。

[教務部]

教諭	羽部 康德	地歴公民
教諭	村中 翔人	数 学
教諭	遠藤 克弥	保健体育
教諭	山上 佳織	家庭（輪島と兼務）
講師	高野 秀明	理 科
教諭	長田 弥十雄	やすらぎ穴水相談員

[事務部]

事務補助 佐藤 千鶴

勤 勉
良 識
心身鍛錬



穴水高校生への支援

穴水高校生のための 各種支援制度紹介



模擬試験受験料 支援



高校では定期的に外部模擬試験を受験します。受験料は1回あたり3000円程度です。

大学進学者は3年間で10万円程度の受験料が必要です。模擬試験受験料の50%を補助します。

資格検定受験料 支援



高校では多くの資格を取得できます。受験料は1回あたり3000円～1万円程度です。

漢字検定、英語検定、簿記検定、情報処理検定などの合格者には、検定受験料全額を補助します。

ICTツール活用 支援



高校では学習にICTを活用します。Chromebook、ICT環境の整備を補助します。学習ツール進研「classi」の個人利用料、「河合塾Keiナビ」システムの利用料を全額補助します。

学習教材購入 支援



進路実現には対策が必要です。

進学補習、基礎学力定着教材、大学受験対策教材、資格検定教材の購入費を全額補助します。一人ひとりが自分の目標に合った教材を選べます。

通学定期支援・自転車貸与



バス通学、電車通学など通学定期券を購入して通学する生徒を対象に定期購入額的全額を補助します。

穴水駅から学校までの交通手段として、通学用自転車を3年間無償で貸与します。

大学進学入学金 支援



国立大学、上位私立合格者に入学金相当30万円を支給します。

大学入試共通テストは学校から団体行動・団体受験します。会場までの貸し切りバスを往復補助します。

部活動活性化 支援



部活動が盛んです。大会参加費や登録料、県外への遠征費を補助します。

弁論部の全国大会遠征、吹奏楽部の楽器購入、野球部の内野グラウンド黒土整備を行っています。

高大連携 産学官連携 支援



大妻女子大学や職業訓練短期大学校(IPC)、地元企業やOBと連携します。

講演会やオンライン交流、現地までの貸し切りバス費用を補助します。

穴水高校は穴水町・地元企業・卒業生から多くの応援と支援をうけています。地元の高校で学ぶことで、学習面 心理面 時間面 経済面で多くのメリットがあります。多くの支援を受けて、地元で、安心して、安定して、3年間の確かな学びを積み重ねることができます。